

なる小地区

地域の未来 ミーティング NEWS LETTER 4

地域づくり～私たちにもできることって？

1月28日の日曜日の午後、成岩公民館で、「なる小地区 地域の未来ミーティング」の4回目を開催しました。参加者は、地域のみなさんや事務局スタッフを含めて32人でした。

まず開催趣旨の再確認や前回のふりかえり。続いてファシリテーターTAKEZOによる「これからはこれまでの延長線上ではない」というプチ講座のあと、第1回のミーティングで出てきた、高齢化、少子化、担い手不足・無関心、交流、安全安心という地域課題を設定した5テーブルの中から、各自関心のあるテーブルを選び、「自助」「互助」「公助」の視点から意見を交わしました。

ワールドカフェ「地域づくり～私たちにもできることって？」

各自関心のあるテーマを選び、よりよい地域づくりのために、誰がどんなことをしたらいいのか？ふせんに書きだしながら意見交換。途中テーブルチェンジをして3ラウンドの話し合いのあと、最後に全テーブルのシートを全員で見て回って、いいな！と思ったふせんにシール投票（★）しました。



A

高齢化！お年寄りが安心して暮らせるには？



どのラウンドでも共通していた話題は交流できる居場所づくり。病院に談話室をつくってコミュニティにつなげられるといい、というユニークなアイデアも！

自助（私ひとりでもできること）

- ・まずはあいさつ！ゴミや回覧板を回す機会を利用して、近所の人同士会話をしたり、関心を持って気にかける
- ・生きがいを持って暮らしていくために、まずは趣味を持つ
- ・地域のイベントに気軽に参加する

互助（地域や仲間のできること）

- ・グループをつくって活動、交流する

公助（市役所と協働したいこと）

- ・公共交通の整備
- ・買い物や病院に行く時の支援
- ・楽しく会話できる場所の提供 など



得票が多かったアイデア

- ・スーパーが地域のシャトルバス巡回 ★★★★★
- ・老人プレ期の重要性を自覚する ★
- ・体と脳を使えるようにスケジューリング ★ など

B

少子化！子育てしやすい地域にするには？

自助（私ひとりでもできること）

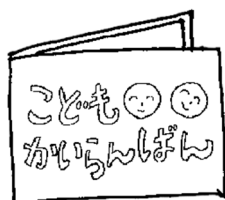
- ・まずはご近所づきあいが大事。資源回収で、子どもたちと一緒に参加するなど、子どもを地域に紹介していく
- ・地域行事に誘い合って参加

公助（市役所と協働したいこと）

- ・子どもの居場所づくり
- ・中学卒業後の支援
- ・子育て情報の更なる充実
- ・地域で動物を飼って、動物を介して大人と子どもが交流！

互助（地域や仲間のできること）

- ・子ども主導の行事
- ・子ども用の回覧板
- ・子どもの作品を飾る掲示板
- ・学習支援
- ・子どもを地域で見守る体制 など



得票が多かったアイデア

- ・どうぶつをかう。えさやりやちしほりができる ★★★★★★★★★★
- ・子どもの回覧板★★★★★★★★★

C

担い手不足・無関心！若い人達が地域に関わっていくには？



子どもの時の体験から地域に恩返しする意識が芽生える。子どもに感動を与えることが大事！

自助（私ひとりでもできること）

- ・あいさつ、声がけ
- ・ありがとうとお礼を言う
- ・地域の行事に参加する
- ・**若い人に困りごとがないか聞く**

公助（市役所と協働したいこと）

- ・居場所づくり（ハード） など

得票が多かったアイデア

- ・**子ども区長、子ども神祭長** ★★★★★★★★★★
- ・中・高・大学生ボランティア（地域協力）の教育、体験プログラム ★ など

互助（地域や仲間のできること）

- ・気軽に参加できるお囃子・山車引き体験
- ・若者にメリットになることをしていく
- ・子ども区長、子どもお祭長など、こどもが喜ぶことを**子どもが企画して、地域で背中を押す**
- ・若い人が困っていることを地域でサポート



D

交流が少ない！地域でつながりをつくるには？

自助（私ひとりでもできること）

- ・近所づきあい、**あいさつをするところから**はじめて、**関わりをつくる**。回覧板も直接渡すことで顔の見える関係づくり
- ・地域の行事にまず自分が参加

互助（地域や仲間のできること）

- ・運動会、スポーツ大会、麻雀大会、マルシェ、やきいも…行ってみたくなるイベント
- ・**新しく入ってくる人を温かく迎える雰囲気づくり**。丁寧に説明、PR する場

公助（市役所と協働したいこと）

- ・みんなが集まれる施設を！
- ・核になる人材を育てる



得票が多かったアイデア

- ・公民館に自由に入れる共有スペース、カフェスペースを作る★★★★★



E

道路が狭い！安全安心に暮らせる地域にするには？



得票が多かったアイデア

- ・道が狭いメリットは何かを考えてみる ★★★★★

自助（私ひとりでもできること）

- ・安全安心な地域にするためには、**やっぱりあいさつと声掛け**が大事。散歩をたくさんしてあいさつや声がけをしたり、隣近所にお土産を渡すなど**意識的にきっかけづくり**をする
- ・地域の清掃の時、必ず 1 人は声かけする



互助（地域や仲間のできること）

- ・**みんなで考える機会**をつくる
- ・見守り隊を近所でつくってみる
- ・交通安全教室に地域の人も参加
- ・危険個所の点検、安全マップづくり

公助（市役所と協働したいこと）

- ・危険に気付いた時に行政に伝える仕組み。マイレポアプリの普及率を上げる
- ・人と人との関係づくり
- ・街路灯イルミネーション

ひとことアンケートより 世代を超えたアイデアや意見は素晴らしい／短時間でも色んな人が集まればいろいろないいアイデアが出ると感じた／まちを良くするのに特効薬はなくて、あいさつ、行事への参加など、当たり前のことを広めることだと再確認／人とのつながりが共通のテーマだなと思いました／子育てについて楽しい企画がたくさん出てワクワク ほか

半田市役所 市民協働課

TEL (0569) 84-0609
FAX (0569) 84-0672
✉ s-kyodo@city.handa.lg.jp